

更生保護  
あおもり

【第92号】

発行日 令和3年12月  
 発行者 更生保護法人 青森県更生保護協会  
 青森県保護司会連合会  
 青森市長島1-3-25 電話 017(776)6419  
<https://www.ao-kousei.com>



ホームページ  
青森県更生保護  
ネットワーク



## 縄文コラボ／あおもり灯りと紙のページェント

あおもり駅前ビーチに縄文時代の風景を灯りで再現。縄文風の「雪だるま〜」も登場！  
令和4年2月6日まで開催中！

【写真提供／県央ブロック・青森地区保護司会】

## 「ほっとけない」 母の心

青森県更生保護女性連盟

会長 塩原 誓子



この度、永年に亘り当連盟を率いて下さいました、神和子会長の後任を務めることになりました。微力ではございますが前会長をはじめ、諸先輩の皆様をお手本とさせて頂き、一生けん命に務めて参りたいと存じますので今後ともご指導賜りますようよろしくお願い申し上げます。

更女会のルーツは明治16年に大阪の一人の女性が行くあてのない子供たちを自宅に預かり母親のように面倒をみたことがきっかけと聞いております。正に「ほっとけない」母の心ではないでしょうか。

青森県では、昭和30年に青森市に女性保護司、女性民生委員、篤志女性の48名によって発足し、35年に弘前市、36年に五所川原市と続き37年にこの三市により連盟が結成され、現在23地区会が活動しており、今年で59周年になりました。

以来、「罪を犯した青少年の立ち直り」の為のお手伝いや未来を担う子どもたちがすくすく育つことを願い子育て支援やミニ集会、朝の挨拶かけ運動、子どもの見守り、刑務所、少年鑑別所、子ども自立センター等への慰問、更生保

護施設での手作り給食提供と各地域の実情に沿った活動をさせて頂いておりましたが、昨年突然の新型コロナウイルス感染拡大により、ほとんどの行事が中止となり活動が制限される状況になりました。そのような時、感染防止の為に必要だったマスクが不足しているのを聞き、各地区が手作りマスクを学校や施設等に寄贈して大変喜んで頂いたことを耳にし、困難な状況にあっても何か出来る事を見つけて前向きに活動することの大切さを感じました。

その後も一向にコロナ収束の目途がつかずつらい日々が続いている中、賛否両論と不安を抱え、オリンピック、パラリンピックが開催されアスリートの活躍により元気と感動を頂きました。特にパラリンピックアスリートの皆さんは様々な困難を乗り越えて血のにじむような練習を積み重ねた事でしょう。到底はかり知ることが出来ない努力と決してあきらめない強い心に敬服するばかりでした。アスリートの皆さんはメダルを手にしながら家族やコーチをはじめ多くの方の支えのおかげと感謝の言葉を述べていたのを聞き、やはり、人にはあたたかい励ましのお手伝いが必要なのだという思いを強くしました。

更女会員一同今後とも「きずつきし 心の子らを いだきよする 母ともなりて いつくしまなん」の御歌を胸に力を合わせ精進して参ります。

皆様の応援よろしくお願い申し上げます。

# 再犯防止推進計画に係る要望書を手交 青森地区保護司会と関係団体が青森市長へ



令和3年10月19日(火) 青森市役所にて  
(写真左より) 青森保護観察所木村所長, 青森県更生保護女性連盟  
塩原会長, 小野寺青森市長, 青森県保護司会連合会天内会長,  
青森県更生保護協会川嶋理事長

## 保護司適任者に関する情報提供及び 職員等の推薦等について

10月19日(火) 更生保護関係7団体と青森保護観察所により、青森市長へ再犯防止推進計画に係る要望書の手交式があった。

- ①保護司適任者に関する情報提供及び職員等の推薦等について
  - ②自宅以外の面接場所の確保について
  - ③更生保護ボランティアに対する顕彰等について
  - ④保護司確保に協力した事業主に対する優遇措置について
  - ⑤地方再犯防止推進計画策定への配慮について
- 以上5点

青森県では再犯の防止等の推進に関する法律第8条の規定に基づき、令和3年6月18日付で、「青森県再犯防止推進計画」を策定した。この中で、県内市町村に対して、再犯防止推進計画の策定や再犯防止に関する施策の推進を求めていることを掲げている。

コロナ禍における 社会を明るくする運動

**出前! 更生ホゴちゃん! (無人パネル展)**

更生ペンギンの サラちゃん ホゴちゃん

**【青森地区保護司会・青森県保護司会連合会】**

## 青森市役所駅前庁舎 「アウガ」で3日間

青森地区保護司会と県保護司会連合会では、10月6日(水)、7日(木)、8日(金)、青森市役所駅前庁舎アウガ1F 駅前スクエアにて3日間開催した。感染症対策で社明のティッシュ、チラシ、綿棒セットを置いて自由配布とした。社明の無人パネル展示は、初めての取り組み。じっくり見ている人は少なかったが、続けることが大事との意見もあった。





主唱/法務省  **地区**  **だより**



新しいアイデアや工夫いっぱいの

# 社会を明るくする運動



## 社明運動中学校の体育館からリモートで生中継

中学校との連携は、昨年度中止となったためそのままスライドして佃中学校で開催した。学校の計らいで、保護司はZoomでの生中継で参加できた。初めてのZoom体験なので、専門業者とも念入りに打ち合わせをし当日に臨む。会場の青森市役所駅前庁舎「アウガAV多目的ホール」には保護司、関係者が集まり中継を楽しみにしている。映像は時々途切れた時もあったが、うまく繋がっていた。しかし音声はとても聞きづらい。体育館からの中継だったため音の反響が大きかったようだ。いろいろ勉強になった一日だった。この他、事務局員と企画調整保護司が中心となって、社明運動のマグネットシートを貼ってキャラバン隊として2回活動した。



## サポートセンター引っ越して半年

この春、コロナ禍の中引っ越してきて半年、「総会」はコロナ対策を万全に行き、「社明運動」は昨年と同様コロナ対策をして行った。このように、コロナ情勢に合わせて事業活動を行っている。

最近、コロナもサポセンの中も落ち着いてきたのか回りが見えてきた。

引っ越してきた「社会福祉センター」はガラス張りです。南には小学校と交通広場、北には海洋センターのグラウンドと、子ども広場が見渡せる、東には弘前八幡宮と弘前警察本部が隣接、西には仲町建造物保存地区と弘前公園（車で4分）という位置にある。私たちは八幡様の第一の鳥居をくぐって右手に交通広場を左手に小学校を見て社協センター隣の広い駐車場へ日々通っている。近くへお越しの際はお待ちしております。



## 新任保護司を確保することが急務の課題

保護司の数が100を切っている状態です。今後も定年退職者が次々と出てきますのでさらに減ることが予想されます。そのため、新任保護司の確保が急務の課題となっています。

6月18日に保護司適任者確保緊急対策チーム会議を開きましたが、なかなか良い案が出ませんでした。ただ、八戸市連合町内会連絡協議会会長さんから、連絡協議会総会に出て説明してくれると助かるというお話をいただいたので早速、6月28日に事務局長が総会前の5分間という短い時間でしたが、不足している地区の紹介や保護司の仕事についても説明して協力を仰ぎました。良い返事がまだ来ていませんが期待して待つところです。



## マスク越しながら、笑顔でエールを送った社明運動

コロナ禍で人流が制限される中、南黒地区において社明運動を実施いたしました。令和3年3月21日「令和2年度黒石市成人式」がスポカルイン黒石で開催されました。新成人334人のうち、182人が出席、晴れ着姿の新成人たちは新型コロナウイルス感染症対策としてマスクを着用しながら、真剣なまなざしで式典に臨んでいました。高樋市長が本市で育った「黒石人」としての誇りを持ち続け、夢に向かってほしいと門出を祝福、式辞を述べ、式典終了後には久しぶりの再会を喜び、思い出話を花を咲かせていました。退場にあわせて、南黒地区保護司会黒石支部15人が会場出口で、社会を明るくする運動の一環として新成人にティッシュを配布しマスク越しながら、笑顔でエールを送りました。



## 足湯の湯けむり漂う大鰐町駅前のサポセン

「河南ってどこですか？」とよく聞かれます。河南地区とは平川市と大鰐町です。岩木川の南に位置しているため「河南」という名前になったそうです。平賀・尾上・碓ヶ関・大鰐と4つの支部に分かれ22人で活動しています。

社明活動は、のぼり旗設置をしましたが、交通量の多い場所に立てられた旗が風になびき多くの人達の目にふれたのは、社明運動を知ってもらいたいとアピールするうえで十分に効果があったと…重要な活動だと感じました。

現在、模索しながら2年目をむかえたサポートセンターは、足湯の湯けむり漂う大鰐町駅前に月曜・金曜と開設しています。

どうぞ一度お立ち寄りください。  
(熊に注意してください！と役場からの放送が流れています)



五所川原地区

### 犯罪のない明るい社会のために (中泊分会)

中泊分会では、更生保護女性会と共に社明啓発活動を毎年恒例として実施しています。社明強調月間の7月、町内地区にのぼり旗の設置、役場防災無線での呼びかけの実施。

今年は7月1日に、役場玄関前で、町長、副町長、教育長にメッセージを渡し、町の協力を要請しました。その後、町内の小学校(4)、中学校(2)、高校(1)、事業所(4)を訪れメッセージの伝達等を行いました。

中里高校では、生徒の代表者にメッセージを手渡し、協力をお願いしました。8月8日、「なかまどまりまつり」に参加、来場者にウェットティッシュ、パンフレットの配布を行いました。



つがる地区

### 市のホームページに社会を明るくする運動の紹介も

5月14日、つがる市と地区更生保護女性会と当保護司会とで第71回社会を明るくする運動の打合せ会議が行なわれ、県内の新型コロナウイルス感染状況が昨年より悪化状態で集会型活動は困難であるため昨年同様つがる市民集会(例年500人参加)は中止とし、昨年実施した活動に+αで取組むこととした。7月1日にJR木造駅前朝の挨拶運動(主に木造高校生)と社明PRテッシュを配布し初の活動は無事に行う事が出来ました。また昨年同様、市ホームページには社会を明るくする運動の紹介や市役所前と道の駅にのぼり旗の設置、各小中学校には朝の挨拶運動と社明作文募集、ポスター掲示などを実施しました。

事前の5月11日には、倉光つがる市長(新市長)へ当保護司会長、副会長、事務局でコロナ禍での保護司活動について意見交換し、つがる市もコロナ対策が一番であり保護司活動への支援協力も惜しまないとのことでありました。

(写真)7月1日 JR木造駅前朝の挨拶運動(主に木造高校生)と社明PRテッシュの配布



鱈ヶ沢地区

### 私達も犯罪者を見る目を変えなければ・・・と

令和3年7月2日(金)深浦町で、7月5日(月)鱈ヶ沢町で内閣総理大臣メッセージ伝達後、街頭広報活動を実施しました。「社会を明るくする運動」のたすきを掛け、横断幕・のぼり旗を掲げ、買い物客に「地域保護司会の活動です。」と言いながら更生保護のちらし、社明パンソウコウを手渡したところ、盛岡から来ていた夫婦の方だと思いましたが、「私達も犯罪者を見る目を変えなければ、その人達は立ち直ることが出来ないのね。」と話して帰られました。それを聞いて広報活動は大事なのだなあと改めて感じました。晴天に恵まれた清々しい一時でした。

その後、町内の小・中学校を訪問し、「社明」作文やあいさつ運動・ミニ集会の日時等についても協力依頼をしました。



上十三地区

### 大事に、大切に、手立てと工夫をしながら継続

活動人数に制限をかけ、各自治体の首長にメッセージを伝達しました。今年で71回を数える社明運動ですが、この運動の持つ理念が、世情とコロナ禍の中で、縮小と足踏み状態になっている事が心配です。先般、小学校でのリモート授業のために、タブレットを利用する本来の目的に反して、いじめの具と化し、女児を自殺までに追い詰めたことには大変驚きを覚えます。この事件は大きな社会問題になっております。私たち保護司は更生が目的ですが、さらに社明運動をとおして、犯罪を未然に防止するという命題も担っております。決して萎縮せずに、非力ですが、社明運動の展開は、大事に、大切に、手立てと工夫をしながら継続しなければと思っております。



野辺地地区

### 作文コンテストの依頼と保護司による出前授業

8月6日、横浜小学校において「社会を明るくする運動」の一つとして6年生を対象に保護司からの説明とビデオ放映による出前授業を開催した。これは「作文コンテスト」への作文応募依頼で学校訪問した際、学校との話し合いから実現したものだ。

和泉横浜町支部長から「保護司とはどういう事をするのか」の話のあと参加保護司からは日頃の活動の様子や体験等を子ども達に出来るだけ分かりやすいように紹介した。続いでビデオでは、罪を犯した人が更生に向けて歩み出すことに保護司が大きく関わっているということを良く理解してくれたように感じた。子ども達は保護司の存在が自分達の生活に身近にあるという話に熱心に聞き入っていた。

その後の作文コンテストには多数の作品が応募された。出前授業の効果もあったのではないかと思う。



むつ下北地区

### 社明運動のポケットティッシュを59カ所の窓口に設置

今年度の社明運動も、新型コロナウイルス感染防止に努めながら、総理大臣のメッセージ伝達と、より多くの方にPRをすることとしました。その内容は、どこの地区でも実施していると思いますが、社明のポケットティッシュを59カ所の窓口に置いてもらいました。

ポケットティッシュの配布は、3密を避けるため基本的に一人1カ所としたことから、保護観察所に活動費を効率よく請求することができました。

このようにコロナ禍の中にあっても、約3,500名の方が社明運動のポケットティッシュを手にしたこととなりますので、ある程度の成果はあったものと思っています。

むつ市川内庁舎

# おめでとうございます (敬称略)

## ◆令和3年【叙勲・褒章】

### 【瑞宝双光章】

(八戸) 上野 吉春 (令和3年4月29日)  
 (つがる) 七戸 賢逸 (令和3年11月3日)  
 (むつ下北) 久慈 徹雄 (令和3年11月3日)

### 【藍綬褒章】

(弘前) 小山 三千雄 (令和3年4月29日)  
 (青森) 鎌田 喜代志 (令和3年11月3日)

## 令和2年度被表彰者

### 法務大臣表彰【保護司】

(青森) 田中 明子	(青森) 今井 百合子
(弘前) 太田 宏見	(南黒) 中田 伸一
(南黒) 山田 鋳一	(河南) 今井 侑
(河南) 菊池 つる	(五所川原) 今 詔子
(上十三) 井上 尚子	(野辺地) 通 駅和子
(むつ下北) 岩清水 秀一	

### 法務大臣表彰【法人等役職員】

(更生保護法人 あすなろ 副理事長) 長谷川 清

### 更生保護法人 全国保護司連盟理事長表彰【保護司】

(青森) 松山 義幸	(弘前) 笹森 寛信
(弘前) 菱谷 貞信	(八戸) 才川 雅明
(八戸) 佐々木 吉雄	(南黒) 菊地 愛子
(五所川原) 齋藤 ヤツエ	(五所川原) 山口 龍之進
(つがる) 神 裕子	(鯺ヶ沢) 尾崎 由紀子
(上十三) 西館 秀雄	(野辺地) 鎌田 登美子
(むつ下北) 葛西 恭子	

### 更生保護法人 全国保護司連盟理事長表彰【家族功労】

(青森) 関 幸子 (南黒) 小野 昭子

### 東北地方更生保護委員会委員長表彰【保護司】

(青森) 木村 良一	(青森) 佐藤 光子
(青森) 白鳥 きよみ	(青森) 山内 みどり
(青森) 工藤 照造	(青森) 後藤 雅之
(青森) 田中 豊代	(青森) 對馬 充
(青森) 三上 誠一	(弘前) 高嶋 豊明
(弘前) 山本文彦	(弘前) 米澤 初雄
(弘前) 米沢 久隆	(八戸) 小池 智彦
(八戸) 丹波 勝敏	(八戸) 三浦 とし子
(八戸) 山口 和彦	(南黒) 菊地 ふさ
(五所川原) 相川 順子	(五所川原) 木村 司
(鯺ヶ沢) 小野 信吾	(鯺ヶ沢) 古川 泰正
(鯺ヶ沢) 園村 義誠	(上十三) 築地 龍志
(上十三) 小比類 卷佳代子	(上十三) 村上 良子
(上十三) 横田 信行	(野辺地) 吉原 有三
(野辺地) 楠 フミエ	(野辺地) 附田 俊仁
(むつ下北) 澤頭 進	

### 東北地方更生保護委員会委員長表彰【認可事業者等役職員】

(更生保護法人 青森県更生保護協会 理事) 藤井 洋一郎

### 東北地方更生保護委員会委員長感謝状【寄附者】

(青森市) 青森地区保護司会 (八戸市) 八戸地区保護司会  
 (八戸市) 加藤 忠志

### 東北地方更生保護委員会委員長感謝状【協力雇用主】

(青森市) A・Zコーポレーション株式会社

### 東北地方更生保護委員会委員長感謝状【民間協力者】

(弘前市) 弘前地区更生保護女性会

### 東北地方保護司連盟会長表彰【保護司】

(青森) 兜森 忍道	(青森) 古川 崇
(青森) 常田 アキエ	(弘前) 稲村 孝司
(弘前) 小笠原 豊	(弘前) 小山 幸子
(弘前) 菊池 勲	(弘前) 三浦 順子
(八戸) 越後 秀	(八戸) 大館 一法
(八戸) 齋藤 清吾	(八戸) 鈴木 鉄男
(八戸) 田中 たか子	(八戸) 田頭 順子
(八戸) 中館 弘一	(五所川原) 古川 節子
(五所川原) 對馬 肇	(五所川原) 中野 博之
(鯺ヶ沢) 根上 秀雄	(上十三) 赤平 光定
(上十三) 太田 勝男	(上十三) 駒 沢 今子
(むつ下北) 佐藤 敬子	

### 東北地方保護司連盟会長表彰【家族功労】

(青森) 石田 あき子	(弘前) 田村 妙子
(八戸) 藤田 康雄	(鯺ヶ沢) 添澤 友香
(上十三) 小林 裕志	

### 東北地方更生保護施設連盟会長表彰【法人役職員】

(更生保護法人 あすなろ 理事) 加藤 彰  
 (更生保護法人 あすなろ 評議員) 野澤 壽代

### 青森県知事感謝状【保護司】

(八戸) 沼畑 俊一	(八戸) 大和 宏州
(南黒) 鳴海 勝文	(南黒) 三浦 勝男
(河南) 岸 修	(五所川原) 棟方 久雄
(野辺地) 築田 信義	(野辺地) 高橋 文雄

### 青森保護観察所長表彰【保護司】

(青森) 齋藤 史彦	(青森) 佐々木 敦子
(青森) 酢谷 奈保子	(青森) 田川 伊吹
(青森) 津嶋 博	(青森) 山本 治男
(弘前) 牛山 敬毅	(弘前) 金田 実好
(弘前) 齋藤 毅	(弘前) 對馬 通好
(弘前) 花田 俊岳	(弘前) 三上 秀花
(弘前) 毛利 精悟	(八戸) 新田 文教
(八戸) 高橋 通政	(八戸) 武田 誠一
(八戸) 中丸 京子	(八戸) 村田 隼重
(南黒) 成田 全弘	(河南) 相馬 浩之
(五所川原) 小田桐 宏之	(五所川原) 今 中 秀次
(五所川原) 今 秀子	(五所川原) 田中 秀司
(つがる) 松木 文子	(つがる) 松橋 浩美
(鯺ヶ沢) 石岡 幸男	(鯺ヶ沢) 熊谷 久美子
(鯺ヶ沢) 富田 浩健	(鯺ヶ沢) 原田 佐保利
(鯺ヶ沢) 八木橋 健	(上十三) 堤 藤明
(むつ下北) 菊池 治夫	(むつ下北) 佐藤 広政
(むつ下北) 佐藤 みどり	

青森保護観察所長感謝状【社会貢献活動】

(弘前市) 弘前市緑の相談所

青森県保護司会連合会会長表彰【保護司】

- (青森) 有馬 敦子 (青森) 大山 由紀子
(青森) 織田 隆全 (青森) 工藤 美智子
(青森) 佐々木 雅久 (青森) 七戸 俊逸
(青森) 柚谷 徹也 (青森) 高尾 和子
(青森) 高橋 修一 (青森) 對馬 博惠
(青森) 中村 徹 (青森) 鳴海 敏恵
(青森) 山上 雄治 (弘前) 中村 寿仙
(八戸) 品田 泰峻 (八戸) 溝江 透
(南黒) 鈴木 金逸 (上十三) 松村 茂
(野辺地) 青山 一航 (野辺地) 附田 繁志
(野辺地) 天間 良一 (野辺地) 花松 了覚
(むつ下北) 掛端 正広

青森県保護司会連合会会長表彰【家族功労】

- (青森) 長尾 圭子 (弘前) 赤平 良三
(八戸) 速水 茂 (南黒) 壬生田 昭子
(河南) 富谷 節子 (鱈ヶ沢) 松沢 てい子
(上十三) 井上 征光

青森県保護司会連合会会長感謝状【協力雇用主】

(青森市) 株式会社 精養軒 代表取締役 松江 康代

特定非営利活動法人青森県就労支援事業者機構会長表彰【協力雇用主会員】

(青森市) 有限会社 丸高橋蒲鉾店

第71回“社会を明るくする運動”青森県推進委員会委員長感謝状【民間協力者】

(八戸市) 八戸市立西白山台小学校

◎更生保護女性会員

法務大臣感謝状

(青森) 塩原 誓子

日本更生保護女性連盟会長表彰

(青森) 浅井 良子 (青森) 山口 正子

東北地方更生保護委員会委員長感謝状

(青森) 福士 幾子 (三戸) 武士澤 厚子
(中泊町) 三上 春江 (五戸) 三浦 伸子
(板柳) 齋藤 ヤツエ

東北地方更生保護女性連盟会長表彰

(弘前) 宮崎 春子 (五所川原) 金子 久子
(八戸) 小橋 てる子 (黒石) 八木橋 美知江
(三戸) 西館 トシ (十和田) 岡山 邦子
(大鰐) 百澤 則子 (むつ) 樋口 てつ
(おいらせ町) 北向 くみ子 (中泊町) 大川 久美子
(野辺地) 古林 ケイ子 (三沢) 佐々木 則子
(東北町) 蛭名 和子 (五戸) 田島 良子
(つがる市) 柴谷 恵美 (鶴田) 三国 恵子
(六戸) 佐藤 貞子

青森保護観察所長感謝状

(弘前) 成田 圭子 (五所川原) 垂石 恵江子
(八戸) 藤田 眞佐子 (黒石) 鳴海 ふさ
(三戸) 坂本 栄子 (大鰐) 成田 さなえ
(むつ) 柴田 慶子 (おいらせ町) 三村 享子
(中泊町) 宮越 幸子 (野辺地) 松野 まさ子
(三沢) 類家 トキ (東北町) 蛭澤 栄子
(五戸) 江渡 英子 (板柳) 永澤 涼子
(つがる市) 成田 克子 (鶴田) 相川 順子
(六戸) 畑中 徹子

青森県更生保護女性連盟会長表彰

(弘前) 相沢 美保 (五所川原) 山田 恵利子
(八戸) 佐々木 光子 (黒石) 山本 アイ子
(三戸) 永澤 静子 (十和田) 佐藤 鈴子
(大鰐町) 内海 きぬ (むつ) 吉田 信子
(おいらせ町) 菅原 多恵子 (中泊町) 小寺 美智子
(三沢) 杉 洋子 (東北町) 蛭沢 久子
(五戸) 田村 ハナエ (板柳) 横山 淳子
(つがる市) 長谷川 栄子 (鶴田) 坂本 洋子
(六戸) 南谷 英子

◎BBS会員

日本BBS連盟会長表彰【BBS会員】

(青森) 相馬 正宗

青森保護観察所長感謝状【BBS会員】

(青森中央学院大学) 小玉 亜実
(弘前大学teens&low) 坂本 和優
(青森県立保健大学) 今井 沙寿
(青森県立保健大学) 大船 真央
(青森県立保健大学) 清野 優矢
(青森県立保健大学) 高橋 沙樹
(青森県立保健大学) 森谷 有由美
(青森県立保健大学) 三本松 玲央
(青森大学) 仲谷 昭彦

保護司の異動

○退任保護司 長い間ありがとうございました。

(令和3年9月1日付)

小野寺 幸治 (青森) 西塚 成代 (八戸)
加藤 たか子 (河南) 岡部 盛久 (五所川原)
飯田 弘志 (野辺地)

○新任保護司 今後の御活躍を期待します。

(令和3年9月2日付)

福士 幸子 (青森) 羽賀 マイナル (青森)
太田 清道 (弘前) 長内 郁子 (弘前)
須藤 龍哉 (弘前) 上原子 澄子 (八戸)
岩織 規道 (八戸) 高杉 法昭 (八戸)
中村 正 (八戸) 木村 龍悦 (南黒)
木村 清勝 (河南) 中嶋 光林 (河南)
白川 佳子 (五所川原) 神 美幸 (五所川原)
三浦 等 (五所川原) 佐藤 薫 (鱈ヶ沢)
駒井 健 (野辺地) 田中 幸彦 (野辺地)
柴田 文彦 (むつ下北)

保護司の皆様へ

住所、連絡先、職業等変更になった場合は、必ず各地区の事務局へご連絡をお願い致します。

県内保護司現員数

(令和3年12月1日現在)

Table with 4 columns: 地区名, 定数, 現員数, 充足率. Rows include 青森, 弘前, 八戸, 南黒, 河南, 五所川原, つがる, 鱈ヶ沢, 上十三, 野辺地, むつ下北, 計.

次の方々から浄財が寄せられました。  
厚く御礼申し上げます。(敬称略)

**(更)青森県更生保護協会 寄附者御芳名**

〈令和3年6月1日～令和3年10月31日〉

- 〈10万円〉 加藤 忠志
  - 〈5万円〉 宮崎 春子 川嶋 勝美  
石田 憲久 大黒 裕明  
藤井 洋一郎
  - 〈4万円〉 社会福祉法人内湯療護園  
三浦 順子 田邊 孝美  
源新 和彦 石田 恒久  
山口 正春 武田 隆一  
川島 芳正 柿崎 雅美  
〈3万円〉 天内 修 沼田 桃美  
中村 満雄 成田 正義  
奈良岡 隆子 小金平 育男  
神和子 米谷 恵司  
佐藤 玲恵子 珍田 眞藏  
佐々木 雅久 大坂 健史  
吉田 誠也 加川 喜代志  
鈴木 泰雄 鎌田 喜代志  
津島 弘美  
〈1万円〉 菊池 愛子 古川 節子  
山田 泰仙 嶋海 晃一郎  
宮越 寛 木明 昭一郎
- 中泊町更生保護女性会  
社会福祉法人 向明会  
有限会社 塚本建設  
今 歯科医院 (中泊町)

**(更)青森県更生保護協会 会員御芳名**

〈令和3年6月1日～令和3年10月31日〉

- 【普通会員】 青森県内保護司 555名
- 【賛助会員】 〈4万円〉 株式会社 青森銀行  
〈2万円〉 株式会社 みちのく銀行

**(更)あすなる 寄附者御芳名**

〈令和3年6月1日～令和3年10月31日〉

- 〈10万円〉 八戸地区保護司会
- 〈5万2千円〉 特定非営利活動法人青森県就労支援事業者機構
- 〈4万円〉 八戸地区更生保護女性会
- 〈3万円〉 黒瀧 信行
- 〈2万円〉 青森地区更生保護女性会  
小野 知行
- 〈1万円〉 木明 昭一郎  
青森県更生保護女性連盟

**随時、寄附を承っております**

ホームページをご覧頂くか、直接  
電話でお問い合わせください。

青森県 更生 検索

〈寄附の問い合わせ〉

更生保護法人 青森県更生保護協会 TEL 017-776-6419  
更生保護施設 プラザあすなる TEL 017-734-6211

# 更生保護女性連盟 「秋の集い」五戸で



## 五戸地区更生保護女性会がおもてなし

昨年から延期されていた「秋の集い」は今年、11月26日(金)五戸町立公民館において、コロナ禍を考慮し、参加人数を制限しながらも御来賓の御臨席の下顕彰が行われ、今後とも更生保護の心をもって、人として女性として母として、非行や犯罪のない明るい社会実現を目指し、積極的に寄与することを宣言、次期開催地の中泊地区更生保護女性会古川会長が挨拶し閉会となった。

## 【法務省保護局 Twitter 紹介】

### 津島法務副大臣が一筆書きキャラバンの一環で

法務省保護局 @MOJ\_HOGO · 11月29日

【津島法務副大臣が青森県更生保護会館を御視察されました@保護局】  
11月25日、津島法務副大臣が青森県更生保護会館を御視察され、青森県内で御尽力されている更生保護関係者（#保護司/#更生保護女性会/#BBS会/#更生保護施設/#就労支援事業者機構）の皆様と意見交換を行いました。



### 【法務大臣】

古川 禎久  
ふるかわ よしひさ



### 【法務副大臣】

津島 淳  
つしま じゅん

昭和40年生まれ 宮崎市出身  
衆議院議員(6期)  
東京大学法学部卒業  
建設省入省  
平成15年衆議院議員初当選

昭和41年生まれ フランス共和国出身  
衆議院議員(4期)  
学習院大学文学部国文学科卒業  
株式会社関電工入社  
平成24年衆議院議員初当選